

平成 30 年 1 月 20 日

1 月 クラブ新年総会議事録

1. 集会日 平成 30 年 1 月 18 日 (木) 19 時 00 分～21 時 30 分
2. 出席者 池田会長、宮内、山下、野木井、西橋、山下海、大畑、畑中、坂本 (記)
9 名出席

3. 議 事

(1) 会長挨拶

- ・昨年を振り返ると、新入会員の方の頑張りによりクラブが活性化され、楽しい釣行の話を聞き、自分が釣りに行けない事が非常に歯がゆかった。本年は、皆さんと一緒に釣行したいと思っているので、迷惑をかけるかもしれないが (介護を?) 宜しくお願いする。
- ・昨年末に、2 名の方が退会する旨の連絡があった。残念な事であるが、家庭の事情で仕方が無いと思っている。大阪協会でも、今年は 2 クラブが廃部となっている。クラブ員の高齢化が進み、5 名以下となるためである。5 月に会員増強を目指し、オープン大会を再開する予定なので良いアイデア等、皆さんの協力をお願いします。

(2) 平成 29 年 年間賞の表彰について

- ・昨年度年間得点成績上位 7 名および月例会優勝者、年間魚種賞 (B ランク以上) 獲得者について、クラブ規約に基づき表彰が行われた。昨年は 5 魚種でクラブ記録が更新された。

(3) 本年のクラブ年間行事について

- ・連盟、協会の年間行事が決定したため、クラブの年間行事を協議し決定した。
- ・8 月例会は、事故防止講習会を例会として開催する。
- ・9 月例会は、昨年同様に連休を利用して遠征例会を計画する事とした。

(4) 昨年の会計報告について

- ・昨年 1 年間のクラブ会計について坂本会計より報告が行われ、1 月 13 日に会計監査を行い会計報告に相違がない事を確認した旨、宮内、野木井両監査員より報告された。

(5) 役員改選について

- ・本年のクラブ役員について協議を行ない、昨年と同様の役員が推薦され出席者全員の賛成で決議された。

(6) 2 月例会 (協会初釣り大会併催) 詳細について (2/25 開催)

- ・場 所 田辺一帯
- ・対 象 魚 全日本対象魚の 1 匹長寸
- ・参 加 費 5000 円 (協会参加費 1100 円は別途)
- ・集合時間 土曜日の午後 9 時集合 9 時 30 分出発
- ・P J 役員一同 餌担当: 坂本 (2 月集会にて申込受付)

(7) 例会対象魚の基準寸法について

- ・これまで、特別大物の例会提出寸法については全日本基準寸法以上となっていたが、協議の結果、本年より全日本基準寸法の -5cm 迄の魚を提出できる事とした。

(8) 12 月協会理事会の報告 (坂本より)

◎連盟理事会報告

○全日本カレイについて

総参加 24 協会、181 クラブ、1212 名で開催された。

入賞魚の殆んどが北海道で釣れていた。大阪協会の本賞上位入賞では 11 位、他魚では 5 位入賞であった。

○各協会提出議案について

1. 連盟本部より

- ・連盟規約の改正について

第4条 移籍について 協会を超える移籍は、協会長の助言を得る。

第6条 連盟行事中の他行事への参加について

常任理事会の承認で参加できる。但し、実釣を伴わないものに限る。

2. 中部協会

- ・会議に伴う交通費の削減につて、担当者による専門部会（5～6名）による会議にすれば経費削減となるのでは。

A：経費削減も良いが、各役員が顔を合わせ情報交換を行う事も大切である。

- ・連盟会計が毎年赤字となり、繰越金に頼っているのが現状である。

3. 大分協会

- ・OP SC大会を日本記録認定大会にしてほしい。

4. 愛媛協会

- ・対象魚種にホウボウを追加してほしい。

A：過去に第2対象魚として登録していたが、釣果が少なく廃止した経緯があり、復活は望ましくない。

- ・対象魚種にホシギスを追加してほしい。 A：前向きに検討する。

- ・筏上での釣行を追加する。

A：筏には様々な種類があり、調査を行い今後検討する。情報の提供をお願いする。

- ・大物バッジの1号からの配布。 A：本年度より新人賞を設けるため却下、

○連盟参加費の値上げについて。

- ・現行の1000円より値上げを行い、1300円程度にする案を連盟新年総会に挙げる。

○キス段位制、永世名人位について

- ・3万円の予算にて、盾および賞品を授与する。

○日本記録の承認について

・イシダイ 実寸70.0cm 拓寸73.8cm 周防サーフ 宮崎氏

・コイチ 実寸56.2cm 拓寸58.3cm サーフスキッパーズ 桑島氏

◎協会理事会報告

○大物名人戦報告

- ・エントリー46名 実参加41名 審査提出20名 優勝 末井氏 準優勝 永沢氏

○全日本SC大会結果報告

- ・51名参加（日程変更となり大阪協会より2名が参加）

ポイント 平松氏2位入賞 ST-C 外山氏3位入賞

○大阪・兵庫合同納竿大会報告

- ・天候は良かったが、釣果は伴わなかった。成績は優勝、準優勝が兵庫協会、3位に大阪協会会員が入賞した。また、他魚の部は1位～4位まで大阪協会が独占した。

○初釣り大会要項について

- ・PJの貝塚サーフより、昨年度と同様の要綱で行う旨の報告があった。参加申し込みは、1月理事会にて締め切る。

2月集会 2月8日（木） 予定

以上

☆ 平成29年 年間賞受賞者



優 勝 宮内氏



準優勝 畑中氏



3 位 坂本氏



5 位 山下海君



6 位 大畑氏



7 位 西橋氏

※ 4位入賞の裏野氏は、病気療養のため欠席でした。